



花に誘われ 子だぬき出てきた!

1月19日(土)、市民広場で冬咲きチューリップショーのオープニングセレモニーが開催されました。会場では、洲本保育所の園児が洲本八狸音頭を披露しました。

2013.2 ラインアップ

平成25年洲本市成人式	
～新成人の手による成人式～	…………… P2-4
新農業委員会委員、	
パブリックコメント募集 ほか	…………… P5
みんなですすめるまちづくり	
「障害者の雇用の場づくり」	…………… P6-7

おめでとうございます表彰、善意、津波警報の変更	P8
特定健診・がん検診の案内	…………… P9
くらしのいきいき情報	…………… P10-12
健康だより ほか	…………… P13
公共施設からのお知らせ	…………… P14-15
まちかどトピックス	…………… P16

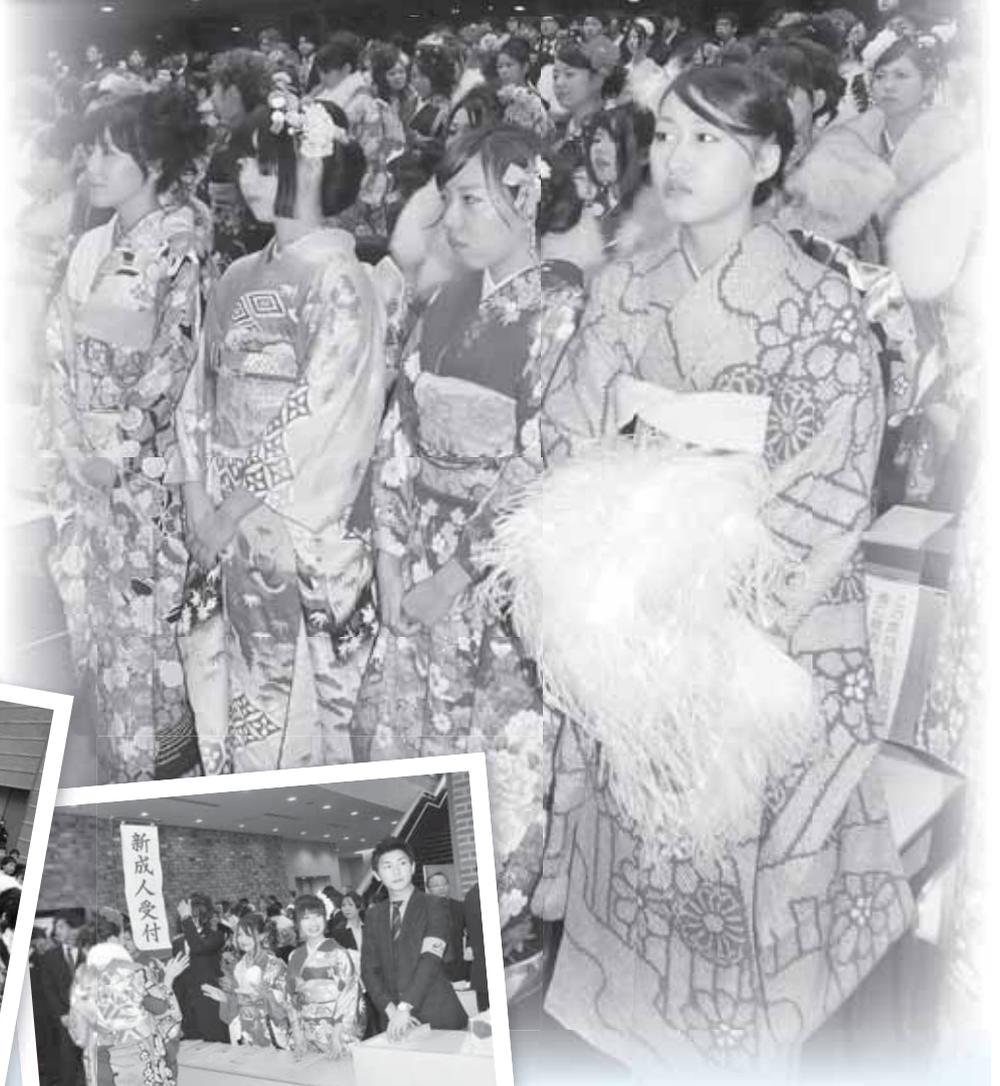
心に残る成人式を 平成25年 洲本市成人式

～新成人の手による成人式～

平成25年1月13日(日)、421人の新成人が参加した「平成25年洲本市成人式」が市文化体育館で行われました。

式典では、竹内市長をはじめとする多くの人々が祝福するなか、晴れ着に身を包んだ新成人が大人としての第一歩を踏み出しました。

今月号では、実行委員会が主体となって行われた成人式を紹介します。



古くから、子どもから大人になったことを祝う儀式として、男子の元服や女子の裳着などがありました。

現在のような成人式の形式になったのは、昭和21年に埼玉県北足立郡蕨町(現蕨市)で行われた「青年祭」が始まりと言われています。

当時日本全体は、敗戦の暗い雰囲気の中がありました。そこで同町の青年団長が中心となり、町役場などの協力も得ながら、次世代を担う青年

成人式の目的



に明るい希望を持たせ、励ます思いを込め開催されたと伝えられています。

本市の成人式

成人を祝う式典は、合併以前からそれぞれの市町で開催されていましたが、現在の洲本市においても、教育委員会の事業として成人式が行われています。

実施にあたっては、新成人の有志を募り実行委員会を結成。彼らが教育委員会の支援を受けながら企画立案、運営を主体的に行っています。

成人式実行委員会

実行委員会は毎年8月頃に結成され、月2回程度集まり準備を進めます。委員らの中には、仕事を持つ人や島外に住み学校に通う人もいるため、互いに日程を繰り合わせながら、企画会議や打ち合わせが行われます。

本年の実行委員には、8人が応募。「楽しく、思い出に残るものにしてよう。そして、何か大人として一歩踏み出せるきっかけにしたい」と企画について何度も話し合い、知恵を絞りました。

はたち二十歳の主張

そんな中から考え出されたのが、「二十歳の主張」。成人となった仲間を前に、大人として大切なことを主張するというものです。沖之島世智実おきのしませいじ行委員長は「この主張を聞いて、何かを感じて、気づいてほしいと考えた。皆ちゃんと聞いてくれるのか、少し不安はあったけれど、多くの人が、静かに真剣に聴いてくれて本当にうれしかった。」と話します。

つながる伝統

同副委員長の福岡真帆ふくおかまほさんは、「多くの大人の助けがあってこそこの成人式。自分たちが成人したのも、親や周りの人に支えられていること。実行委員をして良く分かった。」と話します。そして、成人式が無事終わると実行委員会は解散しますが、次年度の相談役として次の実行委員を支えるのが慣例となっています。



成人式づくりにより、新成人の門出にふさわしく、心に残る意義のある式典を続けたいと考えています。

市長から新成人への式辞



新成人の皆さん、大人の仲間入り、おめでとうございます。

成人式を迎えられ、これまで陰日なたなく、皆さんを支えてこられた、ご家族をはじめ周囲の方々の感激もまた、ひとしおのことと思います。

これからは、自分の力を、自分以外の人のために役立てるとともに、自分たちの手で、輝かしい未来を切り開いてくれることと期待します。

はたち二十歳の主張

①前田規帆まえだきほさん
(青雲中出身)

「ドナーカード(臓器提供意思表示カード)は、大人としての意思を示すことのできる、貴重な機会です。」



②葉満啓佑はまけいすけ君
(中川原中出身)

「私は、三線の演奏を通じ、『命の大切さ、生きる希望』を伝えたいです。」



③牧森将平まきもりしょうへい君
(青雲中出身)

「お金だけでなく、被災地の事を考え、復興まで末永く心をつなげることが募金です。」





成人式 スナツプ 写真集



新成人から、「必ず選挙に行きます」、「将来の夢に向かって努力します」など、とても頼もしい決意を聞きました。



来年度の委員を募集

成人式を担当する市教育委員会では、来年の成人式に向け、実行委員を募集しています。

▼募集対象 平成26年洲本市成人式対象者で、市内で月2回程度開く予定の実行委員会に出席できる、やる気・熱意のある人

▼募集人数 10名程度
※実行委員会の開催日など詳細については、お問い合わせください。

申・問 同実行委員会事務局

(市社会教育課内)

☎ 2417631 (直通)

ご存知ですか？後見制度



判断能力が不十分な方の暮らしと財産を守る制度です。後見制度に精通した専門家が丁寧にアドバイスします。
(公益社団法人 成年後見リーガルサポート 会員)

相続手続 成年後見のことならお任せください
司法書士 行政書士 ひろせ法務事務所
洲本市五色町都志382-1 五色センタープラザ1階

女性司法書士も在籍

司法書士 廣瀬 政行
司法書士 廣瀬 仁美

広告

ご相談だけでも
お気軽にどうぞ

☎ 0799-33-0217

平日9時～18時
インターネットなら24時間相談可能

ひろせ法務事務所

検索

農業委員会委員選挙

全選挙区で無投票 35人の新委員が誕生

2月10日の任期満了に伴う農業委員会委員選挙が1月20日告示され、5選挙区いずれも立候補者数が定数を超えなかったため無投票で29人の公選委員が決まりました。

農業委員会は、農地などの利用関係の調整をはじめ、農業全般にわたる問題について総合的に取り組む行政委員会として設置されています。

委員会は公選による委員のほか、議会推薦4人と農業協同組合、土地改良区から推薦された2人を含め計35人で構成されています。

新しい委員の任期は2月11日から3年間。委員は次の皆さんです。(敬称略)

▼第1選挙区(定数6)
【安乎・中川原地区】
山下 芳繁(中川原町市原)

大野 龍司(安乎町北谷)
打越 正明(安乎町宮野原)
島田 知(中川原町三木田)
井高 久男(安乎町平安浦)
奥野 康治(中川原町中川原)

▼第2選挙区(定数5)
【大野・納・鮎屋地区】
立田 順三(金屋)
相曾 高博(宇原)
森脇 正敏(大野)
滝本 秀司(鮎屋)

▼第3選挙区(定数6)
【内町・外町・潮・物部・上物部・千草・加茂・上灘・由良地区】

岡本 満(桑間)
富士木崇文(千草丁)
山口 和子(千草甲)
中山 光男(由良町内田)
片岡 與憲(下内膳)
池奥 和廣(上内膳)

▼第4選挙区(定数7)
【都志・鮎原地区】
中山 正文(鮎原小山田)
松井 良憲(都志万歳)
高木 初滋(都志角川)
齊藤 仁孝(鮎原南谷)
前林 良和(都志米山)
藪口 博康(鮎原吉田)
小谷 恭司(鮎原中邑)

▼第5選挙区(定数6)
【広石・鳥飼・堺地区】
高倍 正嗣(鳥飼浦)
浦島 洋二(広石上)
中鼻 裕(鳥飼上)
川野 喜芳(上堺)
西村 平(下堺)
前田 勝良(広石北)

パブリックコメントの募集

洲本市総合計画(後期基本計画)

市では、平成25年度から29年度までの基本的なまちづくりの方向性を示すことを目的に、行政運営の指針となる「洲本市総合計画(後期基本計画)」の策定を進めています。

このたび、その素案について広く市民の皆さんの意見を伺うパブリックコメントを実施します。

実施期間 2月15日(金)～3月15日(金)

提出方法 郵送、FAX、電子メール、窓口持参

※計画(素案)の閲覧については、市ホームページ(<http://www.city.sumoto.hyogo.jp/>)か、企画課、福祉総務課(みなと元気館)、窓口サービス課(五色庁舎)、由良支所の各窓口で閲覧できます。

※お寄せいただいた意見については、後日整理し、市のホームページなどで公表します。

※窓口での閲覧及び意見提出は、午前8時30分～午後5時15分まで(土・日を除く)です。

問 市企画課 ☎24-7614(直通) FAX23-2340

所得税と消費税、贈与税の申告・納付期限

税目	所得税	消費税及び地方消費税	贈与税
申告と納付の期限	3月15日(金)	4月1日(月)	3月15日(金)
口座振替日 (振替納税利用者)	4月22日(月) (預貯金の準備は前日までに)	4月24日(水) (預貯金の準備は前日までに)	

※土・日・祝日は閉庁していますが、申告書は郵送か税務署の時間外文書収受箱に投函することにより提出できます。

問 洲本税務署 ☎24-1212(自動音声案内)

▼議会推薦(4人)
中瀬 啓二(安乎町古宮)
富貴 豊(上物部)
堀 久雄(都志)
大橋 正通(鳥飼浦)

▼農協推薦(1人)
勝矢幸一郎(鮎原葛尾)

▼土地改良区推薦(1人)
小川 正孝(新村)

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店 洲本市宇山
店舗 島内 20店
神戸市 6店
明石市 2店
西宮市 1店

広告

働く喜びを共に感じながら

障害者の雇用の場づくり



本年4月1日から、事業主に對して、その雇用する労働者に占める障害者の割合（法定雇用率）が引き上げられます。

また、障害者が就労する施設などの経営基盤の強化を目的とする障害者優先調達推進法も施行され、障害を持つ人の働く場が少しずつ増えています。

今月号では、障害者が元気にいきいきと働く姿と、それを支える事業所などを紹介します。



就労のかたち

障害者が自立した生活をおくり、経済的な基盤を確立するためにも就労は重要なことです。

現在、障害者の就労は、一般の事業所に就労する場合と、障害者自立支援法に基づく福祉的就労の場合の大きく2つに分かれています。

福祉的就労の場合は、福祉サービス利用料として、原則1割を利用者が負担し、残りの9割を給付費として、市から福祉サービス事業所に支払われます。事業者は、就労に際して工賃を就労者に支払う仕組みとなっています。

一般就労の場合 「カフェ」「カプチーノ」

厚浜海岸に面した国道沿いにあるカフェ「カプチーノ」。経営する有有限会社柿原鶏卵販売は、雇用契約による知的障害者の一般就労を受け入れている事業所です。ここでは、5人の障害者が働いています（内1人は実習生）。

会社では、トライやる・ウィークで発達障害のある児童の受け入れを行ったことをきっかけに、特別支援学校から、実習の受け入れの相談が来るようになりました。

仕事の内容は、カフェの給仕、玉ねぎの皮むきなどの調理の下ごしらえ、調理（出汁巻卵作り、ケーキ作り、たこ焼き、わらびもちなど）、鶏卵配達の手先などを行っており、個別に特性にあった仕事を任せるようにしています。

共に働く工夫

同社の専務取締役の柿原孝司さんは、共に働くことについて「障害者と健常者がグループを組み、体調の変化や仕事内容の確認を行い、ささいな変化に気をつけるようみんなが対応しています。もちろん、仕事を教える上で難しい面もありますが、ちょっとした工夫や、じっくり関わることで、大抵のことは克服できます。また、社会人として自立できるように、あいさつや生活に必要なことも教えています。」と言います。

勤め始めて6年目の社家康仁さんは、「仕事もたくさん覚え、仲間も増えました。朝が早いので、規則正しい生活が心がけています。今年の目標は、『早く丁寧な作業をする』です。」と話します。最近では特別支援学校から実習に来る生徒の指導も任されています。柿原さんは、「指導できるよう

になると、より自信や責任感が湧き、成長します。」と話します。

福祉的就労の場合 総合庁舎食堂「アミアミ」

福祉的就労には、一般企業への就職が困難な障害者に就業機会を提供し、必要な訓練を行う「就労継続支援施設」があります。



事業形態としては、障害者と雇用契約を結び、原則として最低賃金を保障する仕組みのA型(雇用型)と、雇用契約を結ばず、利用者が利用契約を結び、比較的自由に働けるB型(非雇用型)があります。洲本総合庁舎の職員福利センター内にある食堂「アミアミ」は、NPO法人「淡路障害者連絡会」が昨年11月から開設、運営する就労継続支援施設(B型事業所)です。8人の知的障害者が、7人の指導



員と共に毎日約100食の食事を提供しています。同事業所長の湊百江さんは、「知的障害のあるお子さんを持つお母さんから、特別支援学校を卒業したあと、就労の場や社会参加の場がない。」という話を聞いたのが、開設のきっかけと話します。

毎日楽しい

ここで働く谷岡志保さんは、「クッキーを焼いたり、料理の下ごしらえで野菜のみじん切りをしたり、毎日楽しい。給料は貯金したり、めいっ子にプレゼントを買ったりします。」と笑顔で話します。

湊さんは、「最初は、コミュニケーションがとりにくい人や、仕事に慣れない人もいま

す。でもいっしょに働いていると、徐々に何ができて、何が苦手なのかわかります。持っている力を引き出すことや、日に日に成長する姿を見るのが、私たちもうれしい。」と言います。

ハローワークと 淡路障害者就業・ 生活支援センター

障害者の就労については、ハローワークに相談窓口があります。

ハローワークの支援制度には、雇用前に行う「トライアル雇用」と、職場に適応できるか不安な人のため、実際の職場で適応の支援を行う「ジョブコーチ支援」、不安を軽減するために短時間就労から始め



る「ステップアップ雇用」などがあります。雇用側には助成金もあり、円滑な就労を図る支援策となっています。また、兵庫労働局が委託する淡路障害者就業・生活支援センターでは、就職や面接など就労と生活両面の支援を行っています。

雇用拡大に向けて

同センターで相談、支援を行う小谷智子さんは、「障害者は、職場の物理的な環境や条件によって作業ができたり、できなかったりすることが多い。作業手順や作業動作を見直し、指示の出し方などを少し工夫することで、多くの人が働けます。」と障害者雇用への理解を求めます。

市では、障害福祉計画で、多様な形態の就労を支援し、就労の場の確保と就労支援の充実を図ることとしており、今後、淡路障害者自立支援協議会を中心に、地域やサビブス事業者、ハローワークなどとのネットワークを強化し、就労についての課題に取り組みたいと考えています。

表彰おめでとう

地球温暖化防止

環境大臣表彰

●環境教育・普及啓発部門

▽岡田 清隆さん

あわじ菜の花エコプロジェクトを中心とした地球温暖化防止の啓発に尽くされました。

あしたの日本を創る運動

推進功労表彰

▽すもと生活学校

代表 木田繁子さん

長年、環境問題や食の安全などの学習、啓発に取り組まれました。

兵庫県自治賞

▽真野 皓夫さん

淡路日の出農業協同組合洲本支店代表理事などを歴任し、農業の振興に大きく貢献されました。

▽武田 政和さん

由良町中央漁業協同組合代表理事組合長として、地域の漁業の発展と由良漁協との合併に貢献されました。

▽中村 美穂さん

洲本商工会議所婦人部会長として、地域活性化に取り組みました。

こころのとり賞

▽東 美恵子さん

▽伊郷恵美子さん

▽針立 操さん

長年高齢者給食サービスに調理奉仕をされています。

▽石本 康子さん

▽山本 敬子さん

食育活動や高齢者の食生活改善に取り組まれています。

▽東根 智世さん

地域の見守り声かけ運動などを20年以上続けています。

▽洲本市いずみ会オリーブの会

代表 金丸美代子さん

高齢者向け献立の開発など、健康づくりに取り組んでいます。

ともしび賞

▽荒濱 悦子さん

淡路歌人クラブの代表や文化団体の役員として文化の振興に尽くされました。

ありがとうございます ごさいます 善意

▽河平会（河野佳史会長）

河平会は、12月9日に「阪神タイガース現役選手による少年野球教室」を開催。その際に行われた募金活動で集まった募金の一部で、市内の各小中学校にスポーツ用具を寄贈されました。

津波警報が変わります!

気象庁は、発表する津波警報や津波情報の内容を、平成25年3月7日(木)から次のように変更します。

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。 ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	 ▲津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」(気象庁)の1シーン
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

予想される津波の高さ

- マグニチュード8を超えるような巨大地震の場合は、「巨大」、「高い」という言葉で発表して非常事態であることを伝えます。
- 正確な地震の規模が分かった場合は、予想される津波の高さを5段階の数値で発表します。
- 予想される津波の高さは、危機感を伝えるため、それぞれの発表基準の高い数値を発表します。

津波観測に関する情報

- 高い津波が来る前は、津波の高さを「観測中」として発表します。
 - 沖合で観測された情報をいち早く伝える情報を新設します。
- ※津波警報などを見聞きした場合、ただちに避難することが重要ですが、海のそばで「強い揺れ」や「長くゆっくりとした揺れ」を感じた時も、津波がおそってくると考えて自らの判断で、ただちに高い場所(高台や避難ビル)へ避難することが重要です。

問 神戸海洋気象台業務課 ☎078-222-8907

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)

広告

本市では、40歳以上の国保被保険者と後期高齢者医療制度加入者の「特定健診の自己負担額を無料化」しています。

事前予約制度を採用し、健診会場での待ち時間も短くなっています。また、社会保険の被扶養者の人も受診できます。

過信は禁物！年に1度は健康チェック

「特定健診・がん検診」のご案内

健診の申し込み方法

市健康増進課

☎ 22-3337 (直通)

※ 詳細は「特定健診・がん検診のご案内」をご覧ください。

「平成25年度の特定健診・がん検診等のご案内」は、表1の対象者あてに「黄色」の封筒で資料と申込書を送付します。資料の内容を確認した上で、受診を希望する人は、同封の返信用封筒で申込書を返送してください。

※30歳から39歳の社会保険被扶養者の中で市の健診会場で特定健診の受診を希望する場合は、健康増進課にお問い合わせください。

※乳がん、子宮頸がん検診の案内は、4月下旬に本年の対象者に送付します。

※平成25年度は、集団健診で特定健診を受診される40歳代・50歳代の人にピロリ菌及びペプシノゲン検査（胃がんリスク検診）を無料に

表-1 集団健診・個別（医療機関）健診

	加入保険名	対象	案内の送付時期	申込締切
集団・個別健診	国民健康保険	40歳～74歳	3月上旬	3月18日(月)
		30歳～39歳		
集団健診	後期高齢者医療保険	65歳以上	お問い合わせください	4月5日(金)
	被用者保険(社会保険など)	40歳～74歳 30歳～39歳(被扶養者)		

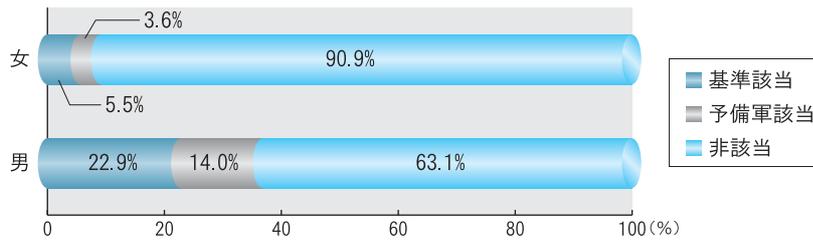
表-2 婦人科検診

検診名	対象	案内の送付時期	申込締切
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢	4月下旬	5月上旬
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢		申込不要

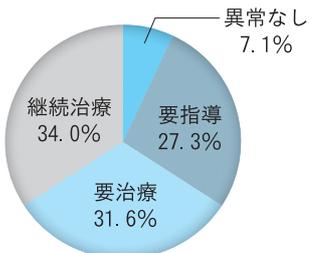
※年齢は平成26年3月31日現在のものです。

平成24年度の特定健診集計結果

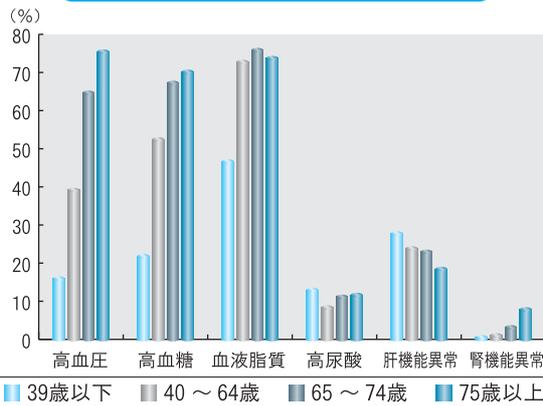
メタボリック症候群判定結果



特定健診 総合判定



年齢別 健診値 異常値発現率



健診結果を見ると、「異常なし」の人が、全体のわずか7.1%。30歳～74歳の受診者では、メタボリック症候群該当者とその予備軍が約5人に1人（男性は36.9%、女性は9.2%）となっています。

異常値が多い項目は、血液脂質、高血糖、高血圧の順で、血液脂質は、30歳代で約2人に1人が異常値です。

若い時から、定期的に健診を受けることで、検査値の推移がわかります。発病の危険因子の状況を早期に知り、生活習慣の改善に取り組むことで、生活習慣病の発病や重症化を防ぎましょう。

健診結果の分析について



第8回淡路島くじつみ講座

第4回永田青嵐顕彰全国俳句大会表彰式、講演会を行います。

▼日時 3月3日(日)

午後2時〜午後4時30分

▼場所 市文化体育館

▼講演 「俳句から学ぶ」

▽講師 公益社団法人日本伝統俳句協会副会長
大久保白村氏

申・問 (財)淡路島くじつみ協会

☎ 24-2001

FAX 25-2521

スカウトふれあい祭り

▼日時 3月24日(日)

午前11時30分〜午後3時

▼場所 市民広場

▼内容 鼓隊演奏、豚汁ふるまい(無料)、飲食コーナー、エア遊具(無料)、ゲームコーナー、体験コーナーなど

問 スカウトふれあい祭り実行委員会

☎ 22-3309 (千福寺)



収納王子コジマジックさんの「笑って納めて」

スツキリ 整理 収納術

▼日時

3月10日(日) 午後1時受付(午後1時30分開会)

※入場無料

▼場所 海月館

▼募集定員 100人

▼締切 2月28日(木)

▼申し込み 電話・FAXまたはe-mailで。

申・問 市人権推進課

☎ 22-2580 (直通)

FAX 23-0974 (直通)

e-mail: jinken@city.

sumoto.hyogo.jp

洲本川ウォーク参加者

復興した洲本川の魅力を再

発見し、ふるさとの川をいつまでも大切にすする契機となることを期待し、洲本川ウォークを開催します。

▼開催日時 3月17日(日)

午前10時〜正午頃(雨天中止)

▼コース 洲本総合庁舎〜洲本川河口を経由し桑間井堰(洲本市上内膳)までの約5km

▼募集人数

先着100人まで

※参加決定者には通知します

▼申込期日 3月5日(火)

▼参加費用 無料

▼参加対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

▼申込方法 はがきに参加者の全員の氏名・年齢と代表者の住所・氏名・連絡先(電話番号)を明記し、お申し込みください。

申・問 県淡路県民局洲本土木事務所 企画調整担当 岩谷岡田

〒656-0021

洲本市塩屋二丁目4番5号

☎ 26-13321

組合消防歌の歌詞

淡路広域消防事務組合は、40周年記念事業として、組合消防歌の歌詞を募集します。

▼概要 明日への活力と郷土

淡路文化史料館 野外講座

洲本城下町へ行こう!!

市内を歩き、町並みの中に残る洲本城下町の歴史を紹介します。ふるさとの歴史に、触れてみませんか?



日 時 3月2日(土)

13時30分〜15時30分頃まで

講師 淡路文化史料館職員

受講料 400円(資料代別途)

定員 20人程度

申し込み 2月28日(木)までに事前申し込みしてください。

申・問 淡路文化史料館 ☎ 24-3331

愛を育む源として、消防職員士の士気を鼓舞するための内容とします。

また、自作未発表のオリジナル作品で他者の知的所有権(著作権)を侵害しないものに限り、3番まで作成し、漢字には必ず振り仮名をつけてください。

▼応募資格 淡路島内在住もしくは、勤務する人

▼応募方法 A4サイズ(縦長、横書き)で住所、氏名、年齢、電話番号、歌詞を記入して、郵送又は電子メールで応募してください。

※1人1作品

▼応募期間 3月1日(金)〜3

月31日(日)まで当日消印有効

申・問 淡路広域消防事務組合 消防本部総務課 歌詞募集係

〒656-0021

洲本市塩屋一丁目2番32号

☎ 24-0271

e-mail: awaji-song@awaji.

119.jp

幼・小・中・特別支援学校 非常勤職員(初任教員研修)

県教育委員会では、県内の市町組合立幼・小・中・特別支援学校(神戸市を除く)の非常勤講師(初任教員研修)を募集します。

▼勤務内容 初任者研修に係る授業の補充

地域で子どもを育もう!

「トライやる・ウィーク」 受け入れ事業所の募集

中学校2年生の子ども達が、感性を磨き創造性を自ら高め、自分なりの生き方を見つける体験活動「トライやる・ウィーク」。

この体験機会を提供する事業所を募集します。

実施期間

5月27日(月)～31日(金)
(午前9時～午後3時)

受入先の要件

- 市内の事業所 ●指導はボランティア
- ※受け入れの申し込みがあっても、生徒が希望しない場合もあります。
- ※応募は下記にお電話でご連絡ください。詳細を説明させていただきます。

申込締切 3月1日(金)

市学校教育課(北庁舎) ☎22-6266(直通)



▼報酬など

▽報酬

1時間あたり2,780円

※金額は平成24年度額のため、変更の可能性あり。

▽交通費 支給限度額の範囲で実費支給

▼資格 希望する校種の教育職員免許法に定める幼・小・中・高等学校教諭普通免許の所持者または、平成25年4月1日までに取得できる人。

▼願書締切 3月8日(金)必着

受付 市学校教育課(北庁舎) ☎22-6266(直通)

▽淡路教育事務所教育振興課 ☎22-3541(代表)

市立幼稚園、 小・中学校臨時講師登録

市教育委員会では、市内幼稚園、小・中学校の臨時講師(教員)を募集しています。

▼資格 幼稚園、小・中学校の教員免許の所持者または取得見込みの人

▼勤務内容 常勤講師(産休・育休・休職等補充)

▼非常勤講師(週3〜4日程度の勤務)

▼任用 臨時講師が必要となった時点で、登録者から条件に応じて採用。

▼登録方法 顔写真(3cm×4cm)を持参し、登録用紙に記入。

▼受付 年間を通じて随時受付。登録された年度限り有効。

受付 市学校教育課 ☎22-6266(直通)

淡路文化会館

「いざなぎ学園」の新入生

▼講座期間 4月17日(水)〜平成26年3月5日(水)

▼募集定員

▽大学60人 ▽大学院30人

▼入学資格 県内在住で、概ね50歳以上の人

※東日本大震災避難者の人は優先入学とし受講料を免除

▼受講料 大学、大学院とも12,500円

※別途自治会費要

▼募集締切 3月18日(月)

淡路文化会館 ☎0799-85-1391

お知らせ

国民年金保険料口座振替

前納の手続きは

2月末までに

国民年金保険料は、1年分

または、6ヶ月分をまとめて納付(前納)すると、保険料の割引があります。口座振替により、4月から1年分または6ヶ月分の前納を希望する場合は、2月末までの手続きが必要です。

手続きには、基礎年金番号、通帳、金融機関届出印が必要です。明石年金事務所(郵送も可)のほか、希望する金融機関の窓口で申し込みください。

なお、すでに口座振替で前納している人は、再度手続きする必要はありません。

●前納保険料の口座振替日は4月30日(火)です。

※残高不足などで振替日に口座振替できない場合は、割引がなくなり、毎月の口座振替に切り替わります。

日本年金機構 ☎078-912-4980

明石年金事務所

忘れていませんか?

廃車・譲渡手続き

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。所有する原動機付自転車や小型特殊自動車(農耕車)、軽

自動車などを売却や譲渡、廃棄をしているのに、名義変更や廃車の手続きをしていない人は、早急に手続きをしてください。

▼3月8日(金)

▽午前11時30分〜午後3時30分

市防災センター鳥飼会館

市健康増進課(みなと元気館)

☎22-3337(直通)

献血

▼3月8日(金)

▽午前11時30分〜午後3時30分

市健康増進課(みなと元気館)

<手続き窓口>

車両の種類	窓口
原動機付自転車 小型特殊自動車	市税務課 (ナンバープレート・印鑑を持参ください)
125cc超二輪車 軽三輪車 軽四輪車	洲本自家用自動車協会に問い合わせください

なお、軽自動車税は、4月1日に1年分が課税されますが、年度途中に廃車されても還付はありません。

市税務課(本庁舎) ☎24-7603

▽洲本自家用自動車協会 ☎22-9141(直通)

CATV(ケーブルテレビ) 使用料金の減免申請

手続きは2月20日(水)～3月21日(木)まで

市では、ケーブルテレビの使用料金(基本料)について、低所得者世帯や身体障害者のいる世帯などを対象とする「減免制度」(全額または半額)を設けています。

制度詳細については、市の情報課にお問い合わせいただくか、2月18日(月)から行政チャネル(112ch)で申請方法などを「平成25年度CATV減免制度」と題して放送します。ご確認ください。

なお、この申請は毎年提出が必要です。

▼申請場所

- △洲本地域
 - ・情報課(本庁舎2階)
 - ・由良支所
- ▽五色地域
 - ・ATV五色出張所
(五色庁舎1階)

▼申請方法

指定の申請用紙に必要事項を記入、押印し、添付書類を添えて申請してください。

▼申請時の主な注意事項

- ※審査の基準日は、平成25年2月20日です。
- ※申請期間を過ぎて申請した場合、その翌月から減免の対象となります。
- ※平成24年1月1日に住民票が他市町にあった人は、住所を置いていた市町が発行する住民票と平成24年度の課税証明書(世帯全員)の添付が必要です。
- ※減免審査では、世帯員の所得状況、住民基本台帳、障害等級および判定状況を調査します。

問 市情報課

☎ 22-3339 (直通)



市民交流センター 水泳教室受講生募集

市民交流センター(宇原)では、平成25年度の水泳教室受講生を募集します。

申込受付日時

3月16日(土)
午前10時～午後6時

教室開始日

4月9日(火)～

場所

市民交流センタードルフィンプール

申し込み方法

指定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、受講料・年会費と口座振替届出書をそえてプール受付にお申し込みください(印鑑必要)。

申・問 市民交流センター

☎ 22-1605 (プール)
☎ 24-4450 (本館)
※月曜日は休館



募集コース

曜日	コース	時間
火	成人 A	10:30～
	アクアフィットネスA	13:30～
	キッズ A1	15:45～
	キッズ A2	16:40～
	ジュニア A1	16:40～
	ジュニア A2	17:35～
水	ジュニア A3	18:30～
	フィットネススイムB	10:30～
	成人 B	13:30～
	キッズ B1	15:45～
	キッズ B2	16:40～
	ジュニア B1	16:40～
木	ジュニア B2	17:35～
	ジュニア B3	18:30～
	成人 C1	10:30～
	成人 C2	13:30～
	キッズ C1	15:45～
	キッズ C2	16:40～
金	ジュニア C1	16:40～
	ジュニア C2	17:35～
	ジュニア C3	18:30～
	成人 C3	19:00～
	アクアフィットネスD	10:30～
	成人 D1	13:30～
土	キッズ D1	15:45～
	キッズ D2	16:40～
	ジュニア D1	16:40～
	ジュニア D2	17:35～
土	成人 D2	19:00～
	キッズ E1	14:00～
	ジュニア E1	15:00～
	ジュニア E2	16:00～
	ジュニア E3	18:30～

コースの紹介

コース名【コースの内容】	年会費	受講料(1期 10週分)			
		週1 コース	週2 コース	週3 コース	週4 コース
キッズコース 【遊び的な要素を取り入れながら、楽しく水に親しんでいきます。】	1,500円	7,500円			
ジュニアコース 【水泳の基本から、技術の習得・体力の向上・しつけを基本として水泳指導をします。】		7,500円			
アクアフィットネスコース 【水の特性を利用して、運動不足を解消します。】	2,000円	9,000円	12,000円	13,500円	14,500円
フィットネススイムコース 【水中運動を中心に泳ぎの基本を習得します。】					
成人コース 【人との交流を楽しみながら健康の維持増進を図ります。】					

健康だより

お医者さんの 上手なかかり方

医療保険は、皆さんの支払った保険料で成り立っています。限られた医療費を大切に使うためにも、適切な受診を心がけましょう。

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医を決めておくと、体質や病歴などを把握した上で受診することができまます。

また、食事や運動などの健康管理のアドバイスを受けることや、必要であれば、詳しい検査や高度な治療ができる適切な病院を紹介してもらえます。



保険課 吉田晶雄

▲ジェネリック医薬品希望カード

診察時間内に受診しましょう

休日や夜間に医療機関を受診すると、通常の医療費より割増された金額になります。

窓口負担も高額になりますので、急病などやむを得ない場合を除き、診療時間内に受診しましょう。

また、重複して医療機関を受診すると、その都度同じような検査を受けることになり、体に負担がかかります。また毎回初診料や検査費用がかかります。医療費の増加の1因となる重複受診は控えましょう。

ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品は先発医薬品に比べて開発コストが少ない分、安価なため、医療費の節約に役立ち、窓口負担額も安くなります。

ジェネリック医薬品を希望する場合は、病院や薬局でジェネリック医薬品希望カードを提示し、医師や薬剤師にご相談ください。

市保険課 ☎ 24-7635 (直通)

今月は

国民健康保険税 第8期

(納期限：2月25日(月))

固定資産税・都市計画税 第4期

(納期限：2月28日(木))
です。

お届けしている納付書で、納期限までに納付してください。

※口座振替を申し込み済みの場合は、各納期限に振り替えます。

※口座振替の申し込みは、金融機関、または市税務課窓口で受付しています。

※納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算される場合があります。

〈税に関するご連絡・お問い合わせ〉

市税務課 ☎ 24-7603 (直通)
(夜間・休日・祝日を除く)

◆広報すもと1月号(第84号)お詫びと訂正

1月15日発行の「広報すもと1月号」の次の記事で記事事項に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

11頁	誤	特定非営利活動法人あわじFANクラブ代表 小林祥廣
11頁	正	特定非営利活動法人あわじFANクラブ 理事長 小林祥宏
12頁	誤	都志地区相談受付日 五色地域(全地区)相談受付日 2月6日(水)～3月11日(月) 2月12日(火)～3月15日(金)
12頁	正	3月6日(水)～3月11日(月) 3月12日(火)～3月15日(金)

3月の健康カレンダー



■母子健康手帳交付

内容	とき	場所
母子健康手帳交付	洲本会場 7日(木)、14日(木) 21日(木)、28日(木)	10:00～11:00 みなと元気館2階
妊婦相談(個別)	五色会場 12日(火)	14:00～15:00 五色庁舎

■乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事業名	対象	とき	受付時間	場所
乳児健康診査	H24年11月生	21日(木)	12:45～13:00	みなと元気館2階
7か月児相談	H24年8月生	27日(水)	9:30～9:45	
10か月児健康診査	H24年4月生	7日(木)	12:45～13:00	
1歳6か月児健康診査	H23年7月生	28日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H22年12月生	13日(水)	13:00～13:15	
3歳児健康診査	H21年12月生	14日(木)	12:45～13:00	

■その他の相談(要予約)

内容	とき	場所	
すくすく子育て相談	8日(金) 9:30～11:00	みなと元気館2階	
こころの相談	15日(金) 14:00～16:00		
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の市民	6日(水)、13日(水) 27日(水)	9:30～	五色トレーニングセンター
	7日(木)、14日(木) 21日(木)、28日(木)	9:00～	みなと元気館
働き盛り ヘルスアップ教室	25日(月)	13:00～	みなと元気館
	26日(火)	9:00～	
	18日(月)	13:00～	五色診療所
	21日(木)	9:00～	

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎ 22-3337 (直通)

夢工房体験メニュー ☎33-1540

料理教室 2/27

●時間▶10:00 ●料金▶1,500円程度(材料費込) ●締切3日前

パーストーン教室 3/2・10・16・24

●時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前

エコクラフト教室 3/2・10

●時間▶10:00 ●料金▶1,500円～(材料費込) ●締切3日前

御殿手まりづくり教室 3/9

●時間▶13:30 ●料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)
基礎コース1,400円(キット代別) ●締切1週間前

ホワイトリースづくり体験 3/10

●時間▶13:30 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日

エッグクラフト教室 3/16・24

●時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前

型染め体験(鯉のぼりのタペストリー) 3/17

●時間▶13:00 ●料金▶3,500円(材料費込) ●締切前日
※定員5人

パステル絵手紙教室 3/17

●時間▶14:00 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日

木の実の動物づくり体験 3/20

●時間▶13:30 ●料金▶1,500円(材料費込) ●締切前日

和布の置き鯉づくり体験 3/24

●時間▶13:00 ●料金▶3,000円(材料費込) ●締切前日

洲本市五色菜の花まつり

地元特産品の販売、ステーション、

間 五色洋ランセンター ☎33-0261

●料金 摘み取った分量を量り売り
(250円/100g)

●期間 2月(土・日・祝日のみ)
3/5月中旬(毎日)

いちご狩り体験
甘くておいしい、いちご狩り体験が
できます。



ウェルネス通信

ウェルネスパーク五色
[高田屋嘉兵衛公園]
<http://www.takataya.jp/>

間 五色洋ランセンター ☎33-0261

越してください。
無料相談会もありますので、気軽にお

洋ランまつり

3月31日(日)に、洋ランまつりを開催し
ます。季節の洋ランをはじめ、寄せ植え
なども多数展示・販売します。

●料金 大人 6,000円
シルバー(65歳以上) 5,000円

間 ゆくゆくファイブ ☎33-1601

菜の花まつり回数券セール

3月31日(日)に限り、11枚綴り回数券の
購入者に、入浴券を2枚サービスします。

●とき 3月31日(日)
※フリーマーケットの募集は3月2日か
ら受付開始です。

間 浜千鳥 ☎33-16600

☆☆☆☆

ひょうごオペラプロジェクト
HYOGO OPERA PROJECT

佐渡裕オペラ・コンサート

「セビリヤの理髪師」

[音楽] ジョアキーノ・ロッシーニ
[台本] チェーザレ・ステルビーニ
演奏会形式による全2幕
日本語上演・字幕付き

マエストロ佐渡裕が贈る、
巨匠ロッシーニの傑作
ラブコメディ!

[指揮] 佐渡裕 ©Jun Yoshimura

アルマヴィヴァ 伯爵	バルトロ	ロジーナ	フィガロ	バジリオ	フィオレロ/ アンブロージョ	ベルタ
中井亮一	町英和	森麻季	大山大輔	森雅史	北川辰彦	坂本朱

[合・唱] ひょうごプロデュースオペラ合唱団
[管弦楽] 兵庫芸術文化センター管弦楽団

16:00開場/16:30開演
17:30開場
18:00開演

市文化体育館 文化ホール しばえもん座

前売 4,000円(消費税込) 3/17日発売
当日 4,500円(全席指定)

主催: 新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会/洲本市教育委員会/兵庫県/兵庫県立芸術文化センター(制作)

間 市文化体育館 ☎0799-25-3321(火曜日定休)

市文化体育館トレーニングルーム

春休み学生利用キャンペーン

のお知らせ

対象者 高校生以上(学生証を必ずお持ちください)

学生定期券 価格 4,000円(税込)

販売期間 3月1日(金)～3月31日(日)

場 所 市文化体育館
トレーニングルーム

持ち物 運動できる服装、タオル、室内シューズ

利用期間 購入日から1ヶ月
+10日間

間 市文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726

東日本大震災復興支援コンサート及び復興支援活動パネル展

A Music Letter vol.2

～淡路島から東日本人 音楽のメッセージ～
がんばれ!被災地の子どもたち!!

2013 3/10(日) 佐渡裕プロデュース

プログラム

- 第1部 プロの演奏家によるアンサンブル等、演奏
- 第2部 スーパーキッズ・オーケストラの演奏と合唱
- 第3部 A Music Letter オーケストラ

16:00開場/16:30開演

入場料: 一般500円
(高校生以下は無料)

市文化体育館
文化ホール しばえもん座

出演

スーパーキッズ・オーケストラ 指揮: 加藤 完二

フルート: 南部 やすか ファゴット: 渡邊 悦朗 ヴァイオリン: マウロ・イウラート
ヴァイオリン: 南部 れいな チェロ: 塚本 慈和 クラリネット: 本濱 寿明
打楽器: 勝俣 良治 ピアノ: 藤溪 優子 ソプラノ: 佐川 康子
女声アンサンブル・エールベール(指揮: 阪口千鶴、ピアノ: 小谷和加)
洲本高校音楽部、洲本少年少女合唱団、南あわじ少年少女合唱団、他

【主催】A Music Letterコンサート実行委員会 【後援】兵庫県淡路郡民局・洲本市・淡路市・南あわじ市

間 市文化体育館 ☎0799-25-3321(火曜日定休)

3月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■法律相談（予約制）

日時▷6日(水)、27日(水) 13:15~16:15
場所▷市役所北庁舎
予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談

日時▷13日(水) 13:15~15:00
場所▷市役所北庁舎
問 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

■法律・人権・行政相談

日時▷13日(水) 13:30~15:00
場所▷五色中央公民館
問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

日時▷15日(金) 10:20~15:20
場所▷市文化体育館
※予約満席になり次第、受付を終了します。
問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■司法書士による相談（予約制・先着8人まで）

◆登記・法律相談

日時▷19日(火)、25日(月) 10:00~12:00
場所▷県洲本総合庁舎
問 司法書士山下富弘事務所
☎0799-23-9171

■行政書士による相談（予約制・先着3人）

内容▷相続・農地法・契約関係
日時▷11日(月) 13:30~15:30
場所▷県洲本総合庁舎
予約 相談会担当・行政書士瀧岡光子事務所 ☎32-1641

■こころのケア相談（予約制）

日時▷12日(火) 14:00~16:00
場所▷県洲本総合庁舎
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■テレビ電話による法律相談（予約制）

日時▷毎週木曜日
13:00~15:00
場所▷県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）

日時▷11日(月) 13:00~15:00
場所▷県洲本総合庁舎
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■農事相談

日時▷5日(火) 13:30~15:00
場所▷五色庁舎2階会議室
※あらかじめ地元農業委員との協議が必要です。
問 市農業委員会 ☎33-1940

■建築士事務所協会による住宅の耐震相談（予約制）

日時▷27日(水) 13:30~16:00
場所▷県洲本総合庁舎1階
ロビー及び相談室
予約 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199

洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい (0~3歳児対象)
6日(水)、16日(土) 11:00~
- おはなし会 (3~6歳児対象)
9日(土)、23日(土) 14:30~
- もっとおはなし会 (小学生対象)
9日(土)、23日(土) 15:00~
- おりがみ教室
2日(土) 14:00~
- つくってあそぼう!
17日(日) 14:00~
※「おりがみ教室」・「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読(本の読み聞かせサービス)
目の不自由な人が対象。
事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう!
10日(日) 14:00~
※定員10人。参加申込は当日午前中まで。
- おひぎのうえのおはなし会 (3歳くらいまで対象)
14日(水)、28日(水) 10:30~
- えるる倶楽部 10:30~
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)、
16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、
30日(土)、31日(日)
※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

3月の図書館だより



●開館時間●

10:00~18:00

●3月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■ 両図書館休館日
■ 洲本図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、洲本市立図書館ホームページ (<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>) でご覧いただけます。

図書館職員が薦める

“都市化が進む農村の風景”



『島の春』 北原文雄/著



作者の北原さんは、市内に在住し、農民文学作家として活躍される元高校教諭です。淡路島の農業の実情や農村の抱える問題点を描いた『田植え舞』は、平成7年に第38回農民文学賞を受賞しています。

今回紹介する『島の春』は、平成11年1月1日から同年の12月31日まで「日本農業新聞」に連載された作品です。明石海峡大橋や縦貫道の工事が進み、都市化する農村の暮らしを背景に、4つの夫婦の生活や葛藤が描かれています。物語は、春祭りからはじまり、花火大会、米の収穫、大みそか、正月と進みます。そこに阪神淡路大震災が起こり、生活が一変するという筋立てになっています。

淡路島の方言そのまま書かれた作品で、情景を浮かべながらぜひ一度読んでほしい1冊です。本書は録音資料(カセットテープやデジター図書)も用意していますので、カウンターでおたずね下さい。



洲本図書館 眞野照子



いざという時に 役立つ

由良地域の防災マップとマニュアルが完成

由良連合町内会(平木勝昭会長)では、昨年からの地域の防災マップとマニュアルづくりに取り組み、このたび避難路情報などを盛り込み完成しました。



2月1日(金)には、平木連合町内会長らが竹内市長を訪ね、完成を報告しました。

同連合町内会では、3月9日(土)に完成したマップとマニュアルを活用し、避難訓練を行います。

工事の無事を祈り

由良小学校改築起工式

1月13日(日)、由良小学校新校舎建設の起工式が行われました。

現在の校舎は昭和43年に完成し、老朽化していることから、耐震性の高い校舎に建て替えます。

なお、新しい校舎の供用開始は、平成26年9月を予定しています。



記憶を風化させない

防災メモリアル集会



1月17日(木)は、阪神淡路大震災のメモリアルデー。洲本第三小学校では、防災メモリアル集会が開催されました。

児童らは、校庭への避難訓練の後、北淡震災記念公園の池本啓二さんから震災の話聞き、災害に備えることの大切さを学びました。

虎の盗塁王が訪問

赤星さんが大野小6年と交流



1月25日(金)、阪神タイガースで外野手として活躍された赤星憲広さんが、大野小学校を訪問し、車椅子1台を寄贈しました。

贈呈式のあと、開かれた同小6年生との交流会では、「いろいろな

ことで迷ったり、壁にぶつかることもあるけれど、勇気をもって一歩を踏み出すことが大切」と盗塁王らしいメッセージを子どもたちに話しました。

志は高く持って!

阪大の院生がすもとっ子と交流



1月18日(金)、ウェルネスパーク五色で、大阪大学「超域イノベーションプログラム」のスポーツ合宿に参加する大学院生と、すもとっ子24人が交流しました。

米国や中国、ブルガリアなどからの留学生を含む20人の学生と、指導者の岡本依子さん(テコンドー)、江里口匡史さん(陸上)らが、4つのグループに分かれ、勉強やスポーツについて子どもたちの質問に答え、夢をあきらめないことの大切さなどを話しました。

編集後記

1月13日(日)に開催された成人式。今月号では、洲本の新成人の今を紹介しましたが、いかがでしたか。さて、今月号の表紙は、冬咲きチューリップと洲本保育所の園児たちです。一足早く咲いたチューリップに春の息吹を感じますね。



広報すもと

平成25年2月15日発行 【編集・発行】洲本市企画情報部秘書課
〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 ☎22-3321(代表) <http://www.city.sumoto.hyogo.jp>